

「らくらく突破 乙種第1・2・3・5・6類危険物取扱者 合格テキスト+問題集 一部免除者用」正誤表

第1刷

書籍の内容に誤りのあったことを、本書をお買いあげいただいた読者の皆様および関係者の方々に謹んでお詫びいたします。

(2022年10月18日更新分)

p. 83 問題15 上から1行目

誤	正しものはいくつあるか。
正	正しいものはいくつあるか。

p. 98 「ジエチル亜鉛」の「危険性」のところ

誤	水、アルコール、酸と激しく反応して可燃性ガス（エタンなど）を生じる（ジエチル亜鉛自体は引火性ではない）
正	水、アルコール、酸と激しく反応して可燃性ガス（エタンなど）を生じる →（ジエチル亜鉛自体は引火性ではない）を削除

p. 200 **変更** 問題8の(1)

変更前	(1) 引火性の液体である。
変更後	(1) 消火にはハロゲン化消火剤を使用する。

p. 237 **変更** 問題8の上から2行目

変更前	それ自体に引火性があるわけではありません。
変更後	また、ハロゲン系消火剤と反応して有毒ガスを発生するため、使用できません。

(2022年2月15日までの正誤表)

p. 14 「5 ダウンロードについて」と「6 サポートについて」のURL

誤	http://gihyo.jp/book/2017/978-7-7741-8677-1/support
正	http://gihyo.jp/book/2017/978-4-7741-8677-1/support

p. 19 上から10行目

誤	固形のナトリウム
正	固形のリチウム

p. 48 上から 4 行目

誤	(19) 硝酸カリウムは、黒色火炎の原料のひとつである。
正	(19) 硝酸カリウムは、黒色火薬の原料のひとつである。

p. 97 表「アルカリ金属 ((1)で既出の K、Na を除く) およびアルカリ土類金属」のカルシウム Ca の融点

誤	1,494℃
正	845℃

p. 97 表「アルカリ金属 ((1)で既出の K、Na を除く) およびアルカリ土類金属」のバリウム Ba の融点

誤	1,850℃
正	727℃

p.103 「(5) 色や形状が特徴的な物品」の「代表的な形状」

誤	アルカリ (土類) 金属は銀白色、固体が多いが液体もある
正	アルカリ金属およびアルカリ土類金属は銀白色。それ以外の第 3 類は色付きの固体が多いが、液体の物品もある

p. 103 「(5) 色や形状が特徴的な物品」の表の右側上から 2 行目

誤	アルキルアルミニウム (種類によって固体と液体がある)
正	アルキルアルミニウム (種類によって固体と液体がある)

p.103 「(5) 色や形状が特徴的な物品」の「色などに特徴のある物品」下から 1 行目

誤	炭化カルシウム (純粋なもの: 無色透明、通常: 灰色)、トリクロロシラン (暗赤色 [液体])
正	炭化カルシウム (純粋なもの: 無色透明、通常: 灰色)、炭化アルミニウム (純粋なもの: 無色透明、通常: 黄色)、トリクロロシラン (無色 [液体])

p. 117 問題 21 (4)

誤	カリウム、ナトリウムカルシウムより軽い。
正	カリウム、ナトリウム、カルシウムより軽い。

p. 118 問題 25 (5)

誤	無色の液体で、揮発性しやすいが、
正	無色の液体で、揮発性 があるが 、

p. 134 表「第5類（自己反応性物質）で水に溶けやすい物品」下から5行目

誤	ジアゾニトロフェノール
正	ジアゾ ジ ニトロフェノール

p. 135 「(3) 保護液中に貯蔵される物品」の表の上から3行目

誤	ジアゾニトロフェノール
正	ジアゾ ジ ニトロフェノール

p. 137 上から5行目

誤	(3) 第5類には、引火性を有するもの ある 。
正	(3) 第5類には、引火性を有するもの がある 。

p. 140 下から9行目

誤	(44) ジニトロペンタメチレンテトラミン
正	(44) ジニトロ ソ ペンタメチレンテトラミン

p. 140 下から7行目

誤	(45) ジニトロペンタメチレンテトラミン
正	(45) ジニトロ ソ ペンタメチレンテトラミン

p. 142 問題 (48) ~ (50)

誤	ジアゾニトロフェノール
正	ジアゾ ジ ニトロフェノール

p. 209 上から1行目

誤	(1) 白色粒状で、無味無臭の固体 ある 。
正	(1) 白色粒状で、無味無臭の固体 である 。

p. 237 下から 3 行目

誤	この中で空気よりも分子量が大きい（比重が1を超える）のは、リン化水素 [分子量34 (g/mol)] だけです。
正	この中で空気よりも分子量が大きい（比重が 1 を超える）のは、 エタン、ブタン、 リン化水素です。

別冊 p. 7 第 3 類「黄リン」の「危険性」の欄の下から 2 行目

誤	・濃硫酸と反応してリン酸を発生
正	・濃 硝酸 と反応してリン酸を発生

別冊 p. 17 「第 5 類 自己反応物質」の「ニトロ化合物」の右（上から 5 行目）

誤	トリニトロトリエン
正	トリニトロトル ル エン

別冊 p. 17 「第 5 類 自己反応物質」の「ジアゾ化合物」の右（上から 9 行目）

誤	ジアゾニトロフェノール
正	ジアゾ ジ ニトロフェノール

別冊 p. 19 表「① 潮解性を有する物品（ほとんどが第 1 類です）」の「覚え方」の上から 2 行目

誤	「塩素酸、過塩素酸、硝酸、過マンガン酸」の 5 つ。
正	「塩素酸、過塩素酸、硝酸、過マンガン酸」の 4 つ。

別冊 p. 20 表「④保護液中に貯蔵される物品」の下から 1 行目

誤	ジアゾニトロフェノール
正	ジアゾ ジ ニトロフェノール

別冊 p. 21 表「⑧色や形状が特徴的な物品」の「代表的な形状」の「第 3 類」の欄

誤	アルカリ（土類）金属は銀白色、固体が多いが 液体もある
正	アルカリ金属およびアルカリ土類金属 は銀白色。 それ以外の第 3 類は色付きの 固体が多いが、 液体の物品もある

別冊 p.21 表「⑧色や形状が特徴的な物品」の「色などに特徴のある物品」の「第3類」の欄下から2行目

誤	炭化カルシウム（純粋なもの：無色透明、通常：灰色）、トリクロロシラン（暗赤色[液体]）
正	炭化カルシウム（純粋なもの：無色透明、通常：灰色）、炭化アルミニウム（純粋なもの：無色透明、通常：黄色）、トリクロロシラン（無色[液体]）

技術評論社 書籍編集部